



テニス教室

スポーツを通じて 結びあう市民たち

市民スポーツ花ざかり

昨今、生活水準の向上、自由時間の増大に伴って、健康の維持・増進、地域的連帯など、技能の程度や年齢、性別に応じつつそれぞれの目的にそって、市民スポーツが活発に展開されています。

そこで、市は、この市民スポーツを通じ、地域連帯の高揚をはかり、理解と行動力のある市民を育成するため、市民体育館、牛浜、加美平、田園、南公園野球場、南公園テニスコート（3面）、武蔵野台テニスコート（全天候型4面）、市営水泳場をととのえる一方、学校体育施設の開放やスポーツ教室、指導者育成などの各種講習会を開催し、市民スポーツの普及、振興に努めています。



市民総合体育大会



●市民総合体育大会も満11歳

毎年10月10日の体育の日を中心に、恒例のスポーツの祭典“市民総合体育大会”が開かれます。子どもからお年寄りまで、日ごろの練習成果を発揮する者、それぞれの体力、技能に挑戦する者など、意義ある大会が毎年開催されています。

各地域、グループ、職場などでのスポーツの輪が、このスポーツの祭典においてさらに大きくふく

れあがっています。

54年からは、テニス、バスケット、バレーボール、弓道、柔道、剣道、空手道、水泳、陸上競技、オリエンテーリング、バドミントン、ハイキング、スキーなどのほかに身障者運動会も加わって、23種目の競技が盛大に行われています。

このように、市民ぐるみのスポーツの祭典のほかに、主婦とお年寄りの運動会など各種の大会も行われ、市民総スポーツ化をめざしています。

婦人健康教室



子どもスケート教室



老人運動会

